

議会報告会報告書

令和6年2月28日

小田原市議会議長
大川 裕 様

報告者 議会広報広聴常任委員長
角田 真美

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日 時	令和6年2月6日（火曜日）午前10時00分 ～ 午前11時00分			
場 所	小田原市役所 議場			
出席者	角田 真美	池田 彩乃	栗畑 寿一朗	鈴木 和宏
	中野 正幸	稲永 朝美	杉山 三郎	大川 晋作
参加人数	27名（前羽小学校6年生児童25名、担任教諭等2名）			
内容	<p>小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。</p> <p>そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none">・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学・議員に対する質疑応答			
主な質疑・意見等	裏面参照			
その他				

<主な質疑等について>

【質疑】 市議会議員は、議員以外にどのような仕事をしているのですか
【回答】 市議会議員以外に農家、店、医者など副業を持っている議員も多いです。子育てや主婦などをしている人もいます
【質疑】 将来の夢を叶えるためにはどうしたらよいか教えてください
【回答】 小学生の時は、テレビのアナウンサーになりたいという夢を持っていましたが、叶いませんでした。壁を乗り越えて頑張っていってください
【質疑】 市議会議員の大変なことや苦勞していることを教えてください
【回答】 議員になった頃はスケジュール管理が大変でした。また、市民の声を市政に届ける中で市民の方々の意見が異なってしまった際にまとめることは大変です
【質疑】 選挙の時の気持ちを教えてください
【回答】 自分自身、議員になりたいという気持ちもありますが、それ以上に地域の方々から寄せられる「議員になって欲しい」という気持ちに応えたいという気持ちになります
【質疑】 議員として楽しいことは何ですか
【回答】 市民の方からの要望を受けて、市の人に伝えて実現した時が楽しく感じます
【質疑】 願いが叶わなかった時どう思うのですか
【回答】 最初、「ちきしょう」と思いますが、実現するための第二、第三の案をすぐに考えていきます
【質疑】 お休みがあれば何をしますか
【回答】 定例会の3月、6月、9月、12月、臨時会の5月以外は休みですが、休みの日は、市民相談や調査研究をしています。つまり休みはありません
【質疑】 小学生の時の夢を教えてください
【回答】 学校の先生になりたかったです。皆さんも夢があると思います。たくさんの本を読んでたくさんの人と会ってください。夢が叶う近道であると思います
【質疑】 なぜ市議会議員になりたかったのですか
【回答】 なりたくありませんでした。でも地域の方からお話しただいて小田原のために恩返ししていきたいという思いが強くなり、頑張っていこうと思いました
【質疑】 将来は市長になりたいですか
【回答】 今はまだまだ力もないので、勉強して小田原をもっとよくしていくために今の立場で努力していきます
【質疑】 市議会議員のやりがいは何ですか
【回答】 今までなかなか届いてこなかった女性や若い世代の声を議会へと届け、形にしていけることにやりがいを感じます
【質疑】 市議会議員が今取り組んでいること、これから取り組んでいきたいことは何ですか
【回答】 私達市議会議員は、みなさんの声を聴きながら、よりよい小田原をつくっていくために今もこれからも取り組んでいきます
【質疑】 これからも市議会議員として小田原のために働きたいですか
【回答】 議員になったばかりなので、みなさんに選んでいただける限りは小田原のために働きたいです